

令和3年 3月 31日

## COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

団体名	みんなで楽しみながら食べる 食楽食堂
連絡先	(団体電話) 090-1180-8675 (青山) (団体 FAX) (団体 e-mail) namuf15@yahoo.co.jp (団体ホームページ)
代表者名	川合 章介 (役職) 代表

### 1. 助成事業報告

事業名	様々な生活事情を抱えた方との調理実習を通じた交流事業（地域食堂）
目的	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 最近伴侶を亡くされた方、ひとり親家庭、生活保護を受給している方、経済的な困窮を抱えた方、ひきこもり状態にある方、東日本大震災で被災し岩沼市内に転居してきた方など様々な生活事情がある方の居場所づくり</li><li>2. 調理実習を通じ、自炊する力を養い、お腹を満たすだけの食事ではなく、人と交流しながらとる食事は楽しくおいしいと実感できる</li><li>3. 地域住民も一緒に参加することで、地域に様々な生活事情を抱えた方いることを知り、地域の一員として迎えられる</li><li>4. 地域住民との関わりを通じ、地域で自分の居場所や役割があり、必要とされていると実感することで、自己有用感や自尊感情を持つことができる</li><li>5. 医療福祉等の専門職による支援が必要と思われる方には、早急に専門機関につなぐ</li><li>6. 県内、市内にある子ども食堂やフードバンク等とも連携を取りながら、各団体の理念や目的にあった活動につながるよう取り組んでいく</li></ol>
実施内容	<p>【食楽食堂を立ち上げたきっかけ】</p> <p>一人暮らし高齢者配食サービスのボランティアをしていた時に、特に男性利用者の場合、食事への関心が少なく、お腹が満たされればいいと、コンビニ弁当などで済ませると聞きました。また、一方方向の食事提供の支援だけで、一人暮らし高齢者の食事に関する課題が解決できるのか、疑問を感じていました。</p> <p>ちょうど同じ頃、生活困窮者自立支援事業を担当している職員と話をする機会があり、岩沼市内にも地域との関わりが希薄で、明日の食事にも困っている方がおられるということを知りました。</p>

	<p>そこで食事をみんなで作るってみんなで食べることを行い、生活課題を抱えている方が気軽に集える場にはどうかと考え、調理実習を通じた居場所づくりを行う団体をボランティア仲間6人で立ち上げました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 参加対象 様々な生活事情がある方や地域住民</li> <li>2. 参加人数 1回20人程度</li> <li>3. 実施回数 月1回（土曜日または日曜日の10時～14時）</li> <li>4. 実施場所 主に、玉浦コミュニティセンター</li> <li>5. 活動方法       <ol style="list-style-type: none"> <li>① 前回の調理実習と茶話の気づきと、次回の開催内容について話し合い</li> <li>② 次回の開催チラシを作成し、市内各所に掲示依頼</li> <li>③ これまでの参加者へ開催案内（声掛けや郵送にて）</li> <li>④ 市内で行われているサロンにて開催案内</li> <li>⑤ 生活困窮者自立支援事業所を通じ、対象となる方へ参加の案内</li> <li>⑥ 調理実習を通じた交流事業実施（みんなで作ってみんなで食べる）</li> <li>⑦ 地域住民に会の趣旨を説明し、米や野菜等の提供を受ける</li> <li>⑧ 衛生管理として、会員は食品衛生責任者養成講習会を受講。これまで会員6人中3人が修了</li> <li>⑨ 会員のスキルアップの一環として、県内で行われる子ども食堂や生活困窮者支援に関する研修会に積極的に参加</li> <li>⑩ 市内4つの子ども食堂と食品提供などで連携し、食品ロスを図る</li> </ol> </li> </ol>
<p>開始から終了までの流れ</p>	<p>(第1週目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の事業（調理実習と茶話）の内容、チラシ作成について打ち合わせ</li> <li>・岩沼市内公共機関、商店へ対し、開催案内と、掲示依頼</li> <li>・これまで参加したことがある方へ郵送または声掛けによる開催案内</li> <li>・生活困窮者自立支援事業所に開催案内</li> <li>・市内で行われているサロンにて開催案内</li> </ul> <p>(第2～3週目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回事業について、材料の買い出しや、参加者について打ち合わせ</li> <li>・事業実施（毎月1回）</li> <li>・事業終了後、振り返り（反省会）</li> </ul> <p>(不定期)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4グループと食品提供などについて連携（SNSを活用）</li> <li>・市民、NPO法人等より食品提供の連絡いただいた際に対応</li> </ul> <p><u>※令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、上記の流れでは行えず、1～2ヵ月に1回程度スタッフ会議を開催し、事業実施について協議してきました</u></p>



<p>活動の成果と教訓</p>	<p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年10月23日（土）野外活動（バーベキュー）実施 27名参加</li> <li>・令和3年2月22日（月）フードパントリー実施 20食配布</li> </ul> <p>【成果と教訓】</p> <p>当会の参加者は、高齢者や持病をお持ちの方が多く、令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点から毎月の開催は見送りました。しかし10月に野外活動（バーベキュー）を行ったところ、多くの方にご参加いただきました。みなさんからは「久しぶりに人と会ってみんなと一緒に食事ができてうれしかった」といった声もたくさん聞かれました。みなさんの喜ぶ姿を見て、当会のような活動は必要とされているのだと、実感しました。</p> <p>また、市内の子ども食堂から、フードパントリー用の食糧を大量に分けていただいたので、当会でも初めてフードパントリーを行いました。食糧提供した方の中には、長年子が引きこもり状態にある家庭や、住居確保給付金を受けながら仕事探しをしている方、中途障害を負ってしまい生活に困窮している方など様々な生活課題を抱えた方との関わりもできました。そのようなことからフードパントリーを活用したアウトリーチも、今後活動する上で大変有効だということもわかりました。</p>
<p>今後の展望など</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 様々な生活事情を抱えた方に参加していただけるよう、関係機関（市役所、生活困窮者自立支援事業所、みやぎ生協、地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、町内会、市内公共機関等）に当会の活動について知っていただく</li> <li>2. 「支援している」、「支援されている」といった関係ではなく、当会の事業に参加している方はみな大切な仲間であると考え、一緒に会を盛り上げていく</li> <li>3. 岩沼市内5団体（こども食堂・地域食堂）で何か課題があればお互いに協力しあい、各団体の理念に沿った活動につながるよう連携していく</li> <li>4. 市民団体であることを忘れず、できる範囲で無理なく楽しく活動を継続させていく</li> </ol>

## 2. 助成金使途報告書

### (1) 収入の部（助成の対象となった事業の分のみ）

確保した資金内容	金額（円）	備考
みやぎスマイル基金助成金	180,000	
前年度繰越金	35,744	
参加費	7,300	R2.10.23 野外活動
合計	223,044	

(2) 支出の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

費目	内容	予算額	実支出額	助成金からの支出額	領収書 No.
会場使用料	いわぬま市民交流プラザ	20,000	1,200	1,200	1・2
印刷代	幟印刷	36,000	16,907	16,907	3
通信費	切手	5,600	2,940	2,940	4
	年賀ハガキ (印刷込み)		5,131	5,131	5
事務消耗品費	事務用品	30,000	1,081	861	6・7
	衛生用品		2,557	0	—
	印刷機インクなど		13,410	13,410	8
備品	レクリエーション機材	0	89,100	89,100	9
食材費	食材	100,000	50,500	50,500	10
	飲み物 (ペットお茶)		3,640	0	—
次年度繰越金		0	36,578	—	—
合計		191,600	223,044	180,049	—

\*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

\*収入の合計と支出の合計が一致していることをご確認ください。

### 3. 送付必要書類

(1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書

(2) 領収書のコピー (助成金から支出した分のみ) 番号を振ってください

(3) 成果物 (活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真※など)

(※写真は HP に掲載可能なものを送付ください。)

**みんなで楽しみながら食べる食楽食堂 令和2年度活動報告**

**令和2年10月23日(土)野外活動(バーベキュー)実施 27名参加**

**場所:グリーンピア岩沼**



**令和3年2月22日(月)フードパントリー実施 20食配布**

**場所:岩沼市民交流プラザ他**

